

21年度 決算質疑

経費の削減と長期展望に 立った財政運営を要望

21年度一般会計および7つの特別会計の歳入歳出決算の質疑では、耕作放棄地対策事業に関する周知方法をはじめ、特定検診の受診率などについて、議員から改善を求める厳しい意見や要望が相次ぎました。その中の一部をご紹介します。

LEDで経費削減 と町の活性化を

中津伸一議員 町では経費削減をはかるためにさまざまな取り組みを行っています。経費削減へ大きな効果が期待される※LED化にいち早く取り組むことにより、公共事業も生まれ町の活性化へもつながるのではないですか。

備は数多く、LED化による初期費用は巨額なものになると予想されます。経済効果を含めた検証を行った上で、経費削減の実現に向けて取り組んでいきます。

山田町長 庁舎をはじめ町が管理する照明設

※LED
電流を流すと光を発する半導体で、長寿命のうえ消費電力が小さいため、省エネ性を重視する家庭照明用としても注目されています。



▲日々の稽古に励む少年剣士たち（剣道スポーツ少年団）

周知徹底に努めよ

門馬巧議員 耕作放棄地対策事業において、農地の貸借などをする上で必要な情報を広く町民に周知すべきではないですか。

ダ― 今後も町民にとってわかりやすい指導と、広報活動の徹底に努めていきます。

見やすくわかりやすい書類の作成を

渡辺久長議員 狹野町振興公社決算に関する書類の中で、前年度報告した記載方法と違うところがあります。見やすくわかりやすい書類作成に努め、様式などは統一すべきではないですか。

根本企画グループ **ダ―** 広野町振興公社における決算は税理士に委託をし、取締役会で承認をいただいたものを議会へ報告しますが、今後も書類作成などを含め指導や助言などに努めていきます。

受診率の向上を見すえた予防医療に努めよ

北郷幹夫議員 広野町の平成21年度における特定検診の受診率は44%と半分にも満たない状況から、受診率の向上を見すえた予防医療に力を入れるべきではないですか。

青木町民保健グループ **リーダー** 今後も徹底した予防医療に努め、医療費の減少へつなげていきたいと思えます。



▲総合検診受付の様子

広野町の 正確な人口は

北郷幹夫議員 広野町の人口について「広報ひろの」でも毎月紹介されていますが、ほかの資料によつては人口に違いがあります。正確な人口を知る上で、どの情報をもとにすればよいのですか。

鯨岡町民課長 人口については、住基人口や現住人口などでそれぞれ集計方法が異なるため違いはありますが、住民基本台帳に登録されている人口が一般的です。



▲平成22年度広野町敬老会

平成21年度歳入・歳出決算額

<金額は、万円未満を切り捨てて表示しています。>

会計名	決算額		収入未済額 (税金等の滞納)	採決の状況	
	歳入(収入)	歳出(支出)			
一般会計	39億5,443万円	37億702万円	3億3,500万円	賛成10、反対1で認定	
特別会計	国民健康保険	5億8,386万円	5億4,778万円	7,463万円	賛成9、反対1で認定
	土地開発事業	755万円	736万円	0円	全員賛成で認定
	老人保健	298万円	295万円	0円	〃
	公共下水道事業	2億7,027万円	2億6,696万円	475万円	〃
	農業集落排水事業	3,522万円	3,421万円	155万円	〃
	介護保険	2億9,747万円	2億8,882万円	311万円	〃
	後期高齢者医療	3,887万円	3,736万円	48万円	賛成9、反対1で認定
合計	51億9,069万円	48億9,250万円	※4億1,953万円		

※国庫補助事業である翌年度繰越事業に充当する未収入特定財源1億7,729万円が含まれています。